

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
堀江 孝至
村山 正博

〈編集委員〉

相澤 久道
石坂 彰敏
和泉 徹
小川 聡
永井 良三
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔
(五十音順)

医療崩壊が叫ばれてから久しい。最近、脳出血を起こした産婦のたらい回しが報道され、救急患者の受け入れ体制が改めて社会問題となった。そもそも我が国の医療体制は、アクセスと低コストを優先し、医療の質が犠牲となってきた。低医療費政策は人件費の抑制に反映される。そのため、中核病院といえども軽症から中等症までのケアには適しているが、多くのマンパワーに依存する重症患者や救急患者の受け入れには限界が認められてきた。循環器臨床は、急性冠症候群、急性大動脈解離、心不全など、集中管理の必要な疾患が多いだけに、医療提供体制のあり方に大きな影響を受ける。

循環器診療には一連の流れがある。しかし、外来での慢性疾患管理、救急医療、入院診療、リハビリテーションを単独の医療機関で担うことは、容易でない。予防、急性期、慢性期の診療を病院や診療所によって分担するシステムが必須である。現在、その方向に政策誘導されているものの、現実には中核病院における1ベッドあたりの医師数や看護師数は欧米の1/3から1/5である。

最近、医師の増員策が打ち出された。しかしながら病院の機能分担が行われなければ、医師増のみでは問題は解決しない。また、医師があらゆる医療行為を担当している限り、医師不足は解消しない。医療従事者も医療機関も、担うべき役割とその分担を見直す時期にある。しかしそれを政策に反映させるには、医療機関の診療実態や医療の質を社会に示すことが重要である。本号は循環器疾患と地域連携がテーマである。連携によって、どのように我が国の循環器医療が改善されたか、多くのデータによって実証されることを期待したい。

(永井良三)

呼吸と循環 (第57巻 第1号)

2009年1月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

(2009年、年ぎめ予約購読料 31,800 円)
MedicalFinder パーソナルオプション付 41,400 円
(税込み、配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 樋川・菊池・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS〈(株)日本著作出版権管理システム委託出版物〉

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。